

令和7年度 中黒瀬小学校 研究構想図

学校教育目標

かしこく やさしく たくましい子供の育成

子供につけたい力

目標に向かって 最後まで粘り強く取り組む力

自分の考えをもち 問題解決を通して 新しい価値を生み出す力

研究主題

児童が考える楽しさを実感できる授業の創造

～学び合い、高め合いのできる教員研修の充実を通して～

児童

「できた!」「わかった!」
問題解決し、達成の満足
感をもつ

- ①「見方・考え方」を働かせて
思考する
- ②ペアやグループによる対話
を通して新しい考えに気付く
- ③知識を相互に関連付けて深
く理解する

主体的・対話的・深い学びの実現

授業者

考える楽しさの実現に向
けて、授業改善に励む姿

- ①研究授業(全教員1回)
- ②TT タイム(授業や学級経
営に関する交流会)
- ③見てみて My 授業
(日常の授業の工夫を
実践交流)

教員研修の充実

学びを支える取組

- ・学級経営力の向上(学級集団作り、学習規律の徹底等)
- ・特別支援教育の視点からの学習環境整備
- ・基礎学力の定着(センダントime、朝読書等)
- ・学力に課題がある児童への個別指導や個別支援の充実(放課後ルンルン教室等)
- ・家庭との連携(基本的生活習慣の定着、家庭学習の習慣化等)